

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2001 年 9 月 13 日 (13.09.2001)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 01/66616 A1

(51) 国際特許分類⁷: C08G 64/24, C07C 37/88, 39/16

(21) 国際出願番号: PCT/JP01/01638

(22) 国際出願日: 2001 年 3 月 2 日 (02.03.2001)

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(30) 優先権データ:
特願2000-65872 2000 年 3 月 10 日 (10.03.2000) JP
特願2000-226962 2000 年 7 月 27 日 (27.07.2000) JP
特願2000-369725 2000 年 12 月 5 日 (05.12.2000) JP

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): 出光石油化学株式会社 (IDEMITSU PETROCHEMICAL CO., LTD.) [JP/JP]; 〒130-0015 東京都墨田区横網一丁目 6 番 1 号 Tokyo (JP).

(72) 発明者; および

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 伊藤 一 (ITO,

Hajime) [JP/JP]; 〒745-8691 山口県徳山市新宮町 1 番 1 号 Yamaguchi (JP). 諏訪昭夫 (SUWA, Akio) [JP/JP]. 小比類巻潤 (KOHIRUIMAKI, Jun) [JP/JP]; 〒299-0107 千葉県市原市姉崎海岸 1 番地 1 Chiba (JP).

(74) 代理人: 弁理士 東平正道 (TOHEI, Masamichi); 〒299-0107 千葉県市原市姉崎海岸 24 番地 4 出光興産株式会社内 Chiba (JP).

(81) 指定国 (国内): BR, CN, ID, IN, KR, SG, US.

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(54) Title: PROCESSES FOR PRODUCING RAW POLYCARBONATE RESIN MATERIAL AND PRODUCING POLYCARBONATE RESIN

(54) 発明の名称: ポリカーボネート樹脂原料およびポリカーボネート樹脂の製造方法

(57) Abstract: Processes for producing a raw polycarbonate resin material and a polycarbonate resin at low cost through simple steps. The process for producing a raw polycarbonate resin material through interfacial polymerization is characterized in that (I) a bisphenol compound in a molten state is mixed with and dissolved in an aqueous alkali solution at 20 to 80°C or (II) a bisphenol compound in a molten state is mixed with water, without being solidified, to make the compound liquid at a temperature not higher than the melting point thereof and then the compound is dissolved in an aqueous alkali solution.

(57) 要約:

本発明は、ポリカーボネート樹脂原料とポリカーボネート樹脂を、いずれも安価にかつ簡略な工程で製造する方法に関するものであり、界面重合法におけるポリカーボネート樹脂原料を製造する方法において、熔融状態のビスフェノール化合物を、(I) 20～80℃においてアルカリ水溶液に混合して溶解させること、または、(II) 固化させることなく水と混合し、ビスフェノール化合物をその融点以下の温度で液体状態とし、ついでアルカリ水溶液に溶解させることを特徴とする。